



ベアーズだより No.11

2025. 3. 3

春の暖かさが感じられる季節になりました。この一年間、子どもたちは、自分でできることがたくさん増え、一人一人自分のペースで大きく、たくましく成長した姿に嬉しさを感じるこの頃です。残りの日々も子どもたちにとって良い思い出になるよう、楽しく過ごしていきたいと思います。



《子どものようす》

～ひよこぐみ（0歳児）～

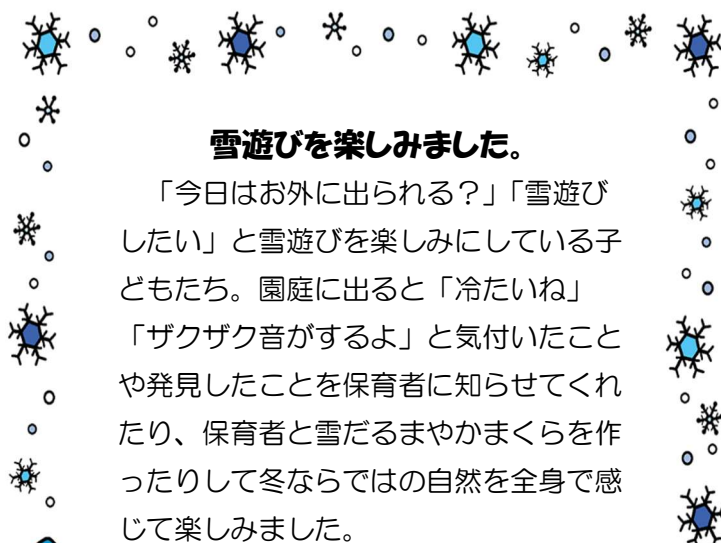
絵本を保育者に渡し「あっ、あっ」と言ったり、膝に座ったりして読んで欲しいことをアピールするひよこ組さん。保育者が読み始めると指を差したり、頷いたりして読み聞かせを楽しんでいます。その様子がとても可愛らしく微笑ましいです。

～りすぐみ（1歳児）～

保育者が床に道路や線路を作ると「あっ！線路だ」「道路！」と嬉しそうに列車を作ったり、車を走らせたりして遊びりす組さん。段ボールでトンネルと遮断機を作り設置すると「カンカンだよ」「トンネルだ！」と大興奮で動かして遊んでいます。遊びの中で玩具の取り合いになったり、思いが伝わらず喧嘩したりすることもあります。友だちに玩具を譲ったり、やりとりをして一緒に楽しんだりする姿も見られます。子どもたちの思いを受け止めながら、成長する姿を見守っていこうと思います。

～うさぎぐみ（2歳児）～

ジョイントマットで立方体や家を作って遊んでいます。自分のイメージしたものができなくて「できない！」「も～！」といって諦めてしまうのかなと思っていると、気持ちを切り替えて、また作ろうとする姿が見られます。自分で考え工夫して完成させると「見て～できた！」と保育者に喜びを表現する子どもたちです。これからも子どもたちの成長する姿を温かく見守っていこうと思います。



雪遊びを楽しみました。

「今日はお外に出られる？」「雪遊びしたい」と雪遊びを楽しみにしている子どもたち。園庭に出ると「冷たいね」「ザクザク音がするよ」と気付いたことや発見したことを保育者に知らせてくれたり、保育者と雪だるまやかまくらを作ったりして冬ならではの自然を全身で感じて楽しみました。

〈今月の活動〉

- 天候が良く暖かい日には、散歩に出かけ、春の訪れを感じながら過ごしていきたいと思います。

